

令和4年度 2学期学校評価アンケート調査 自由記述欄より

- 【学校関係者】集団登校から外れて登校している児童が2,3名います。交通事故やイノシシ等についての危険が懸念されます。登校班でのあいさつが全くありません。
- 【学校関係者】子供達とここ数年間つき合わせて頂き、団体で登校するときの上級生の態度は強いところを見せてきます。しかし1対1で話をすると、とても心根の優しい子どもになります。今は中3になりますが顔を見ると必ず挨拶もしてくれます。これが嬉しくて今では子どもたちの毎朝の顔を見るのが楽しみの1つとなっています。これからも子どもたちから元気をもらいたいと思っております。
- 【学校関係者】家の庭にいると必ず「こんにちは。」とあいさつしてくれます。4歳の息子も元気よく「こんにちは。」と言っています。
- 【学校関係者】5月、あじさいの草引きをしておりましたが、グラウンドでは運動会の全体練習があつておりました。気合いの入った指示がマイクからとび、それに呼応した子どもたちの元気な返事。教える先生方と教えてもらう子どもたちの心が1つになり前進していく姿を見せて頂きました。
- 【学校関係者】子どもたちの授業や運動会などが観られないのが残念です。コロナの収束を願うばかりです。今後も地区振興会活動に対してご協力をお願いします。
- 【学校関係者】学校経営方針の各ポジションが目指す姿の校長先生の方針、行動指針等は校内掲示物、校長先生の活動、話の中ですばらしく実施されているのが分かる。しかし先生方や保護者の方々がどれほど校長先生の目指す学校、児童像を実行されているかはわかりません。子どもたちが楠浦小学校で学んで良かったと思えるようなバックアップがいささかでもできれば私自身のスキルアップにもなり、有益な活動の場を与えて頂いていることに感謝しております。
- 【児童館】12月号のおたよりにも「あいさつについてのお願い」をしました。来館してきた子どもたちにも今までよりも声かけやお願いをしています。少しづつでも変化が見られればうれしく思います。
- 【保護者】新型コロナウイルス感染症により制限された中、工夫され行事、教育と熱心に行っていると感じます。1つ気になる点があります。制服を脱いだ放課後や休日の子ども達のあいさつの意識が低いと感じました。基本は家庭の責任です。相手より先にあいさつができる子ども達に大人になってほしいですが、学校の方でもご指導して頂けると助かります。あいさつから始まれば地域の方も次の言葉をかけてくれるかも知れませんし、顔を覚えてくれるかも知れません。
- 【保護者】感染予防対策という国や県・市の対策としてのマスク着用の意見も理解できるのですが（ワールドカップの観客席を見ても子ども達も感じている通り）マスクをして完成人が確実に防げるということはないという海外のほとんどの国がマスク

着用を止めだしているので早く日本の子どもたちも呼吸がたっぷりできる環境になつたらと思います。大切な子ども時代をのびのびと、みんなの笑顔を見ながら生活することで免疫力も高まるかなと思います。

個人個人で差はあるとは思いますが、マスクが苦手な子は風症状や疑いがない場合はマスクは義務ではなく選択制にしていただけたらうれしいです。(子ども同士がマスクをしていない子に強く注意している姿を見かけると、なんだか本来は気にしなくていいことで、子どもたちもがんばってやっているんだな・・とたくましさと切なさを感じました)

いつも個々の個性を伸ばして育んでいただきありがとうございます。たくさんのことを行けるようになっていく姿を見て、先生たちが温かく向き合ってくださることを感じ、地域で育てていただいている環境に感謝です。朝早くから夜遅くまでいつもありがとうございます。子どもたちが「楽しかったよ～」とかえってくることも年々増えていて学んだことを家でそれぞれにたくさん話してくれて、学校という場所で安心してすごさせてもらっていてありがとうございます。

○【保護者】いつもお世話になっております。スタンプラリーについての心配があります。先生からもお話をましたが、当日少ない4年生で体調不良、家庭の用事などで児童が欠席となった場合、1～6班に分かれての活動が可能なのか心配です。以前私も参加したことがあります、距離もあり、寒く、子どもたちも大変疲れていたのを覚えています。参加者がどの位集まるか分かりませんが、参加人数を少し少なくして1班に子供達の人数を4人ほどに分けるといいかなと個人的に思いました。振興会から1度どのように進めていくか事前に相談があるとよかったです。長々とすみません。

○【保護者】下校時間が早くなったり遅くなったりするとき、メールで連絡して頂けると助かります。以前はされていたように思います。極端にずれる場合はお願ひしたいと思います。先日、下校時刻にお迎えに行ったらすれ違いになって家の鍵がなく待ちぼうけをしていた為)

○【保護者】いつも大変お世話になっております。子どもは毎日充実した楽しい学校生活を送っています。校長先生をはじめ先生方が同じ方向を向いて共通理解・共通実践がなされているからだと感じています。よりよい学校経営、子供達の育成のため、保護者としてできることはしようといつも思っています。令和4年度も残り少なくなりましたが、どうぞよろしくお願ひいたします。

○【保護者】表の5、6については本人がやる気になるまで見守ります。2については天草の中では楠浦小に通わせることができ最高に良かったと思いますが、そもそも天草の学校教育にナゾが多いため3になってしまいました。18に関しては学校は最大限の努力をされ、素晴らしい活動を行っていると思っていますが、私自身の問題

で活動に参加することは非常に困難です。自身のまわりでは全てがITで解決できるのですがこのペーパーのように学校社会ではアナログのため、そこに關ることにハーダルを感じるようになっています。子育てだけではなく介護も負っている保護者の時間を短縮できるIT化を進めて頂けると助かります。しかしそもそも子供達の教育に關してはいつもあたたかく伴走してくださる現場の先生たちのお陰と心より感謝申し上げます。楠浦小に通わせることができ本当によかったです。私の意見は自治体のそもそもの仕組みに関するものでした。これから時代を予測し、教育システムにもスピーディーに反映できるようになることを願っています。

○【保護者】花壇の花が季節毎とてもきれいに植えてあって勉強になります。畠で育てた野菜を持ち帰って「何か料理して！」と嬉しそうです。自分で育てた（自分だけでは無理でしょうが）作物を戴くことを通して食の大切さを学んでくれるといいなと思います。家庭学習は以前に比べると嫌がらなくなりましたが、「自主的に」はまだ難しいようです。いつも大変親身に寄り添って頂き本当に有り難いです。お手数をおかけしますがこれからもどうぞよろしくお願ひいたします。

○【保護者】充実した掲示物、とってもすばらしいと思います。校長先生の書かれた子どもたちのいいところ、子どもも保護者もとても嬉しく思うと思います。

○【保護者】挨拶にはとっても取り組んで下さっていると思います。

ただ我が子も含め、学校内でのあいさつができたとしても地域の方々へのあいさつがまだまだだと感じています。私たち保護者に対してもです。小学生低学年には少しまだ難しいかも知れませんが、高学年には当たり前（大きな声で自らあいさつ）になってほしいと感じます。子どもに伝え、私たち大人が挨拶しないとやはり子どもたちも見てると思いますので場所、時、相手をいろいろと考えないといけなくなります。

将来全ては挨拶から始まると42歳になった今でも色んな場所、場面で大事だなと感じます。挨拶することが恥ずかしいことなのか、と考えさせられるくらいアウェイ感を感じことがあります。自分の子どももまだまだできていないですが、大人になってからも、大人になるまでの期間もずっと大事です。こちらが挨拶しても無の子供達もあります。さみしかです。先生だから挨拶しなくてはいけないという感覚が強いような・・・毎回感じています。

○【教職員】食育では茶碗をもって食べることや、朝ご飯をしっかり食べること等の指導（家庭との連携等）が必要であると感じています。